

産業教育専門研修〔家庭科〕

- 1 目 的 産業教育（家庭科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（家庭科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 家庭科を担当する教員（定員 10 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/19 (火)	講話 「地方創生に貢献する人材の育成」 「本県の産業と求められる人材」	民間人 労働政策課職員 総合教育センター職員
		研究協議 「地方創生に貢献する産業教育の在り方」	会場：総合教育センター
第 2 日	10/3 (火)	講話 『『アクティブ・ラーニング』の視点からの授業改善』 「これからの家庭科教育に求められるもの」 「認知症を学び、地域で支えよう」	高齢対策課職員 総合教育センター職員
		研究協議 『『アクティブ・ラーニング』の視点からの授業の構築』	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、産業教育専門研修（農業科、工業科、商業科）と合同開催となります。
 - ・第1日の講話「地方創生に貢献する人材の育成」の講師は、株式会社ファーム・アンド・ファーム・カンパニー代表取締役 藤井 大介氏を予定しています。
 - ・第2日の講話「認知症を学び、地域で支えよう」は、認知症サポーター養成講座となります。
（予定していた講師等の変更がある場合には、センターホームページに掲載します。）